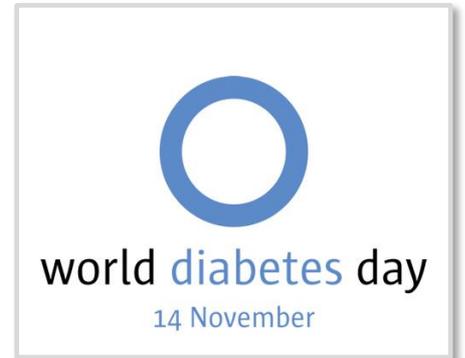


糖尿病の呼び方が変わる?

糖尿病は世界の成人の10人に1人(5億3700万人)が抱える病気です。今月11月14日は世界糖尿病デーで、糖尿病の予防、治療、療養を喚起する啓蒙活動が世界中で行われています。関西でも大阪城が青くライトアップされるようです。さて、今回は糖尿病に関する最近の話題として近い将来その呼び名が変わるかも?というお話です。



●糖尿病とは?

糖尿病とは、血糖を調整するインスリンというホルモンが十分に働かないため、血液中を流れるブドウ糖が増えてしまう(血糖値が上昇する)病気です。血糖値が高い状態で長期間放置されると、血管が傷つき、動脈硬化や神経障害、網膜症、腎臓障害など様々な合併症を引き起こす可能性があります。糖尿病のうち、一般的に生活習慣病と言われるのが「2型糖尿病」です。遺伝的な影響もありますが、食べ過ぎ、運動不足、肥満などの環境的な影響があるとされています。

ちなみに「糖尿病」で尿に糖が漏れ出すのは、血糖値が160~180mg/dLと高くなってからであり、診断には血糖値(空腹時の血糖値 \geq 126mg/dL)とHbA1c(\geq 6.5%)を測定します。

●新呼称案は『ダイアベティス』

今年9月22日、日本糖尿病協会、日本糖尿病学会により『ダイアベティス』が新呼称として提案されました。その理由としては、

- ✓ 糖が尿に出ない患者も多い
- ✓ 「尿」という言葉が不潔なイメージにつながり誤解や偏見を生んでいる



学術的に正しく、国際的にも受け入れやすいことなどから英語の病名をカタカナにした『ダイアベティス』とする案になったようです。ちなみに英語では”Diabetes Mellitus”で臨床現場ではDMと略されています。

●呼称変更は他の病名でも、今ではすっかり慣れましたが

今では当たり前ですが、過去には「精神分裂病→統合失調症」、「痴呆症→認知症」などがあり、最近では神経内科が脳神経内科になりました。今回は決定ではなく提案であり、1年程度かけて社会の合意を得ていきたいとされています。果たしてどの程度浸透するのか気になるところです。

参考: 国立国際医療研究センター糖尿病情報センター <https://dmic.ncgm.go.jp>
世界糖尿病デー <https://www.wddj.jp>
NHK NEWS WEB 糖尿病の新たな呼称「ダイアベティス」とする案発表
<https://www3.nhk.or.jp/news/html/20230922/k10014204001000.html>

発行元: 株式会社スイッチオンサービス 編集者: 調査研究室 今田・藤本

内容に関するご意見やお問合せ、勉強会の講師などのご依頼は、こちらまで⇒



オンライン体操教室に、ご自宅で参加してみませんか？

スイッチオン！オンライン体操教室とは、毎月 1 回弊社デイサービスの事業所間をオンラインでつないで、開催している体操教室です。老若男女どなたでも心と体がほぐれ、自ずと眠れる遺伝子がスイッチオンされる体操です。

【ごゆっくり体操：腕・脚が動きやすくなります！】



体操教室の様子

QRコードを読み取り
ご視聴ください。

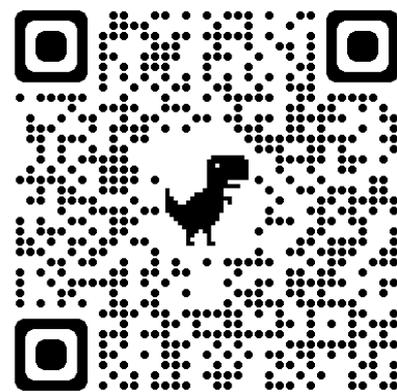
● ご自宅のスマホ・タブレットから体操教室に参加してみませんか？

簡単な体操ですので、当日 LIVE 配信、お気軽にご参加ください。QRコードの読み取りなど、接続について不明な点がございましたら、弊社職員へお問い合わせください。

次回開催日：R5 年 **11** 月 **24** 日 (金)

開催時間：**14** 時 開始 (約 45 分間)

場所：お手持ちの スマホ・タブレット 端末



こちらの QR コードから
当日、LIVE 配信を視聴できます